製品名: c-Fos ウサギポリクローナル抗体
カタログ番号: APRab03368
研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20℃で保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 41 kDa; Observed MW: 58 kDa

抗原情報

遺伝子名	FOS
別名	FOS; G0S7; Proto-oncogene c-Fos; Cellular oncogene fos; G0/G1 switch regulatory protein 7
遺伝子 ID	2353
SwissProt ID	P01100
免疫原	ヒト c-Fos の合成ペプチド

背景

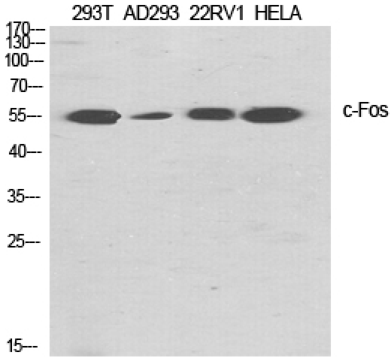
Fos は bZIP ファミリーに属するプロトオンコゲン転写因子です。JUN ファミリーのタンパク質と二量体を形成し、転写因子複合体 AP-1 を形成します。FOS タンパク質は、細胞増殖、分化、および形質転換の調節因子として機能します。場合によっては、FOS の発

現がアポトーシスによる細胞死と関連付けられています。FOS の発現は、成長因子、サイトカイン、神経伝達物質、ポリペプチドホルモン、ストレス、細胞損傷など、様々な刺激によって増加します。

研究分野

神経科学

画像データ



c-Fos 抗体を使用したさまざまな溶解物中の c-Fos のウエスタン ブロット分析。